

素謡 養シテ藤井 老秋雅 ツレ岩上 昂平 ワキ鶴田 航己地謡 高橋 金井 賢郎 松田 脩

舞囃子 熊野 田崎 甫 大鼓 柿原 光博 小鼓 鳥山 直也 笛 寺田林太郎地謡 木谷 川瀬 隆士 今井 基 高橋 希

舞囃子 女郎花 葛野 りさ 大鼓 柿原 光博 小鼓 鳥山 直也 笛 寺田林太郎地謡 坂口 侑 内田 朝陽 武田 伊左 山本 万祐子

仕舞 鶉之段 上野 能寛地謡 石塚 尚寿 朝倉 大輔 藤井 秋雅 松田 脩

仕舞 経 政キリ 坂口 侑地謡 武田 伊左 内田 朝陽 葛野 りさ 山本 万祐子

舞囃子 山姥 川瀬 隆士 大鼓 柿原 光博 小鼓 鳥山 直也 太鼓 小寺真佐人 笛 寺田林太郎地謡 藤井 秋雅 金野 泰大 朝倉 大輔 木谷 哲也

《 休 憩 》

能 羽衣シテ辰巳 和磨 ワキ 村瀬 提 慧 小鼓 鳥山 直也 太鼓 小寺真佐人 笛 寺田林太郎 大鼓 柿原 光博 小鼓 鳥山 直也 太鼓 小寺真佐人 笛 寺田林太郎

後見 今井 基 賢郎 地謡 岩上 昂平 石塚 尚寿 鶴田 航己 金野 泰大 上野 能寛 田崎 甫 木谷 哲也

終了予定 午後五時半頃

【解説】春のある日、釣りに出た白龍は三保の松原で松に掛かっ美しい衣を拾う。家宝にするため持ち帰ろうとした白龍。そこへ現れた、持ち主の天女。彼女は衣を返すこと、月都を懐かしんで涙する天女。これを惜しみに、返すことを渋る。天女は、天女へ帰ることの代わり、衣を返すことにする。羽衣を身にまとい、富士山を背に、緑美しい春の三保浦で舞い戯れつつ、天の舞楽を人間界へと伝える。やがて、彼女は数々の宝を地上に降らせると、そのまま霞に紛れて天に帰っていったのだった。